



2025年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年1月14日

上場会社名 株式会社関通 上場取引所 東
コード番号 9326 URL <https://www.kantsu.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 達城 久裕
問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 (氏名) 達城 利卓 TEL 06-6224-3361
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2025年2月期第3四半期の連結業績（2024年3月1日～2024年11月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期第3四半期	11,188	28.9	△12	—	△40	—	△443	—
2024年2月期第3四半期	8,680	11.3	271	△9.6	274	△0.5	193	5.8

(注) 包括利益 2025年2月期第3四半期 △443百万円 (—%) 2024年2月期第3四半期 193百万円 (5.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年2月期第3四半期	△44.19	—
2024年2月期第3四半期	19.22	18.62

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年2月期第3四半期	11,756	2,482	21.1
2024年2月期	10,309	3,024	29.3

(参考) 自己資本 2025年2月期第3四半期 2,480百万円 2024年2月期 3,023百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年2月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2025年2月期	—	0.00	—		
2025年2月期（予想）				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年2月期の連結業績予想（2024年3月1日～2025年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,188	27.2	57	△86.0	26	△93.6	△742	—	△74.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名)ー、除外 ー社 (社名)ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年2月期3Q	10,308,150株	2024年2月期	10,308,150株
② 期末自己株式数	2025年2月期3Q	276,743株	2024年2月期	285,243株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年2月期3Q	10,025,937株	2024年2月期3Q	10,069,857株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に掲載されている業績予想等将来に関する内容は、本資料発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因にかかる本資料発表日現在における仮定を前提としており、その達成を当社グループとして約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料は、2025年1月14日付で当社ホームページ (<https://www.kantsu.com/ir/>) に掲載の予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2024年3月1日から2024年11月30日まで）におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やマイナス金利政策の解除などの政策による影響もあり、景気は緩やかに回復基調となりました。一方で、中東情勢の緊迫化など地政学的なリスクの高まり、エネルギー価格の高止まりによる物価上昇など、経済の先行きに係る不透明な状況は続いており、依然として予断を許さない状況にあります。

なお、当社は、2024年9月13日付「当社におけるサイバー攻撃によるシステムの停止事案発生のお知らせ」、2024年11月14日付「特別損失の計上及び2025年2月期通期連結業績予想の取り下げに関するお知らせ」にて公表しました通り、当社サーバーがランサムウェアによる第三者からの不正アクセスを受け、さらなる攻撃予防のため取引先様及び外部とのネットワークを遮断する等、各種業務に支障をきたす事態となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高が11,188,597千円（前年同四半期比28.9%増）、営業損失は12,964千円（前年同四半期は271,186千円の営業利益）、経常損失は40,577千円（前年同四半期は274,919千円の経常利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失は443,027千円（前年同四半期は193,524千円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

なお、各セグメントの売上高は外部顧客への売上高を表示し、セグメント損益は四半期連結損益計算書における営業利益をベースとしております。

(物流サービス事業)

物流サービス事業におきましては、上記ランサムウェアによる第三者からの不正アクセスを受け、当社が開発し利用、及び運営する入出庫に関わる複数のシステムが停止したことにより、当社及び当該システムを利用されている取引先様の入出庫処理の停止または遅延が発生しました。業務復旧のため、被害を受けた環境とは別に新環境を構築し、業務を再開しておりますが、この影響は売上高・セグメント利益ともに大きな影響を及ぼすこととなりました。

この結果、物流サービス事業に係る当第3四半期連結累計期間の売上高は10,649,632千円（前年同四半期比30.7%増）、セグメント損失は224,415千円（前年同四半期は61,270千円のセグメント利益）となりました。

(ITオートメーション事業)

ITオートメーション事業におきましても、倉庫管理システム「クラウドトーマス」及び「クラウドトーマスPro」においてシステムが停止する事態となり、当該システムを利用されている取引先様の入出庫処理の停止または遅延が発生しました。新たな環境においては常時監視する仕組みの導入など、今後の被害を防ぐための措置を講じております。

この結果、ITオートメーション事業に係る当第3四半期連結累計期間の売上高は460,586千円（前年同四半期比0.9%増）、セグメント利益は247,562千円（前年同四半期比17.4%増）となりました。

(その他の事業)

その他の事業におきましては、障がい者のお子様向けの放課後等デイサービス及び障がい者の方向けの就労移行支援サービスが堅調に推移しました。

この結果、その他の事業に係る当第3四半期連結累計期間の売上高は78,379千円（前年同四半期比0.9%減）、セグメント損失は36,111千円（前年同四半期は1,041千円のセグメント損失）となりました。

[2025年2月期第3四半期 セグメント別経営成績]

(単位：千円，%)

セグメント区分	売上高			セグメント損益（営業損益）		
	実績	百分比	前年同期増減率	実績	売上高営業利益率	前年同期増減率
サービス区分						
EC・通販物流支援サービス	10,474,160	93.6	31.5	—		
受注管理業務代行サービス	143,170	1.3	11.4	—		
その他	32,300	0.3	△38.1	—		
物流サービス事業	10,649,632	95.2	30.7	△224,415	△2.1	—
ITオートメーション事業	460,586	4.1	0.9	247,562	53.7	17.4
その他の事業	78,379	0.7	△0.9	△36,111	△46.1	—
セグメント合計	11,188,597	100.0	28.9	△12,964	△0.1	—

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は11,756,472千円（前連結会計年度末比1,446,999千円の増加）、負債は9,274,085千円（前連結会計年度末比1,989,590千円の増加）、純資産は2,482,387千円（前連結会計年度末比542,591千円の減少）となりました。

主な増減要因は、次のとおりであります。

(流動資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の残高は5,918,696千円（前連結会計年度末比1,089,991千円の増加）となりました。主な要因は、売掛金が604,186千円増加したほか、現金及び預金が、新規借入により395,440千円増加したことによるものです。

(固定資産)

当第3四半期連結会計期間末における固定資産の残高は5,837,775千円（前連結会計年度末比357,007千円の増加）となりました。主な要因は、投資有価証券が30,134千円減少した一方で、物流センターの新設にともなう敷金の支出により敷金及び保証金が194,152千円増加したことによるものです。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の残高は3,305,448千円（前連結会計年度末比1,347,819千円の増加）となりました。主な要因は、買掛金が158,337千円、短期借入金が200,000千円、1年内返済予定の長期借入金が378,016千円、それぞれ増加したことによるものです。

(固定負債)

当第3四半期連結会計期間末における固定負債の残高は5,968,636千円（前連結会計年度末比641,771千円の増加）となりました。主な要因は、長期借入金769,337千円増加したことによるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の部の残高は2,482,387千円（前連結会計年度末比542,591千円の減少）となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純損失443,027千円を計上したこと、配当金の支払額が100,229千円あったことにより利益剰余金合計が549,969千円減少し、また自己株式が7,378千円減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年2月期の通期連結業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、2024年4月12日に公表しました業績予想を2024年11月14日に一時的に取下げさせて頂きました。なお、当該予想値の修正に関する事項は、本日（2025年1月14日）公表しました「通期連結業績予想の修正（下方修正）のお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,360,782	2,756,222
電子記録債権	288,428	282,685
受取手形	—	32,915
売掛金	1,259,465	1,863,652
有価証券	200,000	200,000
仕掛品	24,450	—
その他	700,744	788,421
貸倒引当金	△5,167	△5,200
流動資産合計	4,828,705	5,918,696
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,463,552	1,489,840
機械装置及び運搬具（純額）	147,794	168,323
土地	561,478	576,718
リース資産（純額）	223,233	204,239
建設仮勘定	9,900	6,345
その他（純額）	459,083	465,661
有形固定資産合計	2,865,042	2,911,127
無形固定資産		
ソフトウェア	157,889	6,312
のれん	104,539	96,699
その他	25,649	108,567
無形固定資産合計	288,078	211,578
投資その他の資産		
投資有価証券	192,010	161,875
長期貸付金	24,000	24,000
繰延税金資産	106,320	286,142
敷金及び保証金	1,512,133	1,706,285
その他	493,958	539,915
貸倒引当金	△776	△3,149
投資その他の資産合計	2,327,647	2,715,069
固定資産合計	5,480,768	5,837,775
資産合計	10,309,473	11,756,472

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	515,225	673,562
短期借入金	—	200,000
1年内返済予定の長期借入金	965,706	1,343,722
未払法人税等	11,715	35,198
賞与引当金	28,000	20,920
リース債務	28,990	202,416
その他	407,991	829,628
流動負債合計	1,957,629	3,305,448
固定負債		
長期借入金	4,458,791	5,228,128
資産除去債務	455,446	472,318
リース債務	200,013	4,948
その他	212,613	263,240
固定負債合計	5,326,864	5,968,636
負債合計	7,284,494	9,274,085
純資産の部		
株主資本		
資本金	788,275	788,275
資本剰余金	768,275	768,275
利益剰余金	1,640,832	1,090,862
自己株式	△174,004	△166,626
株主資本合計	3,023,378	2,480,787
新株予約権	1,600	1,600
純資産合計	3,024,978	2,482,387
負債純資産合計	10,309,473	11,756,472

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)
売上高	8,680,914	11,188,597
売上原価	7,598,396	10,303,406
売上総利益	1,082,517	885,191
販売費及び一般管理費	811,330	898,156
営業利益又は営業損失(△)	271,186	△12,964
営業外収益		
受取利息	17,193	12,999
助成金収入	7,362	10,924
その他	10,567	14,288
営業外収益合計	35,124	38,211
営業外費用		
支払利息	28,233	33,278
持分法による投資損失	—	30,134
その他	3,157	2,411
営業外費用合計	31,390	65,824
経常利益又は経常損失(△)	274,919	△40,577
特別損失		
情報セキュリティ対策費	—	565,910
その他	349	13,609
特別損失合計	349	579,520
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	274,569	△620,098
法人税等	81,045	△177,070
四半期純利益又は四半期純損失(△)	193,524	△443,027
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	193,524	△443,027

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	193,524	△443,027
四半期包括利益	193,524	△443,027
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	193,524	△443,027
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)
減価償却費	261,296千円	223,004千円
のれんの償却額	一千円	7,840千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	物流サービス 事業	ITオート メーション 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	8,145,483	456,343	8,601,827	79,086	8,680,914	—	8,680,914
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	8,145,483	456,343	8,601,827	79,086	8,680,914	—	8,680,914
セグメント利益又は損 失(△)	61,270	210,957	272,227	△1,041	271,186	—	271,186

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、外国人技能実習生教育サービス及びその他教育サービスを含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	物流サービス 事業	ITオート メーション 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	10,649,632	460,586	11,110,218	78,379	11,188,597	—	11,188,597
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	10,649,632	460,586	11,110,218	78,379	11,188,597	—	11,188,597
セグメント利益又は損 失(△)	△224,415	247,562	23,146	△36,111	△12,964	—	△12,964

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、外国人技能実習生教育サービス及びその他教育サービスを含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。